



幼保小の



## かけ橋プログラム だより

このお便りは、横浜市の「かけ橋プログラム」の一環として発行しています。  
かけ橋期の保育・教育の充実のために、みなさんの取組に生かしてください。

幼保小の職員が実践をもとに  
語り合う教育連携研修会！  
今年も多くの方が参加しました

遊びは学び 学びは遊び

～子どもの「やってみたい」と  
大人の援助について語り合おう～

### 全体会

7月4日の全体会の基調講演には学習院大学秋田喜代美教授をお招きし、全国各自治体の創意工夫した取組を紹介していただきました。共通して大切にしたいことは「一緒に子どもを見て、育ちを伝えあい、カリキュラムに生かすこと」。園でも小学校でもわくわくすることができる、そんな「かけ橋期のカリキュラム」を作っていくためのたくさんのヒントをいただきました。



先生たちもわくわくの精神で、かけ橋期のカリキュラムを考えていきましょう



わくわくは心のエンジンです

### 分科会

7月24、25日の分科会も、昨年度に引き続き、各6分科会で幼稚園、保育園、認定こども園、そして学校からのすてきな実践提案を通して学ぶことができる時間となりました。もっと園の「遊び」を豊かにしたい、学校でさらにわくわくいっぱいの授業にしたいという気持ちがお土産になりました。



マスコットの名前投票

**特別支援部会より**  
個別のスペースや大好きボックス、保育士との関わりや援助で、子どもが「保育園大好き」になりました！



#### 【参加者の声】

- 小学校の事例では、先生がその子の力を信じ、子ども自身がやりたいことに挑戦し周りの友達と力を合わせて学んでいく姿が印象的でした。
- 園の実践から、安心して話せる環境づくりをすることが教師の役目であることを学びました。

#### 健康部会より

区の交流事業でかけ橋デザインシートを使った幼保小の先生の対話から単元が生まれました。子どもが夢中になっていました。

～名前が決まりました～

### はまっこかけるん



★は「よこはま  
☆保育・教育宣言」の星マーク  
から、帽子のム  
マークは横浜ら  
しさ、緑はかけ  
橋期のイメージ  
だよ

横浜かけ橋プログラムのマスコットです。わくわくすること、おもしろいことが大好きです。

はまっこかけるんと一緒に、幼保小のかけ橋をかけましょう！

